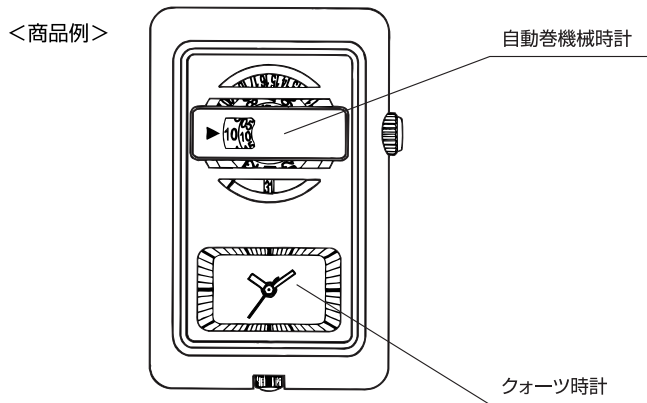


## 【デュアル表示タイプ】 (XC)

この度は、当社製品をお買い上げいただきありがとうございました。

- この商品は、ムーブメント(駆動体)を2個使用しており、それぞれ独立して時刻設定ができます。
  - ・ディスク表示部：自動巻機械時計です。⇒ 取扱説明書「自動巻カレンダー」の キャリバー NR を参照願います。
  - ・針表示部：クォーツ時計です。⇒ 取扱説明書「A-7タイプ」の キャリバー UB を参照願います。

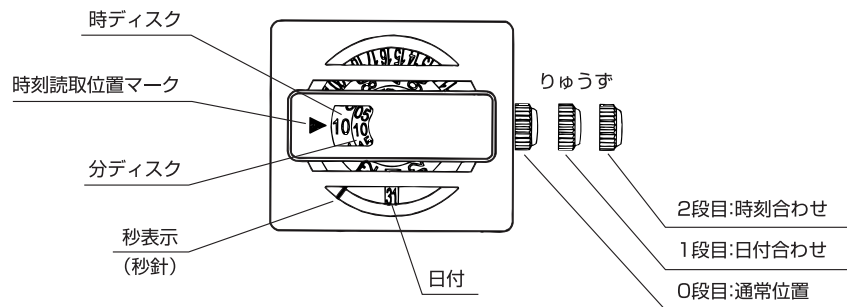


### 【ディスク表示タイプの補足説明】

- 時・分 をそれぞれディスクによって表示しています。

#### ① ご使用方法

【各部の名称とはたらき】

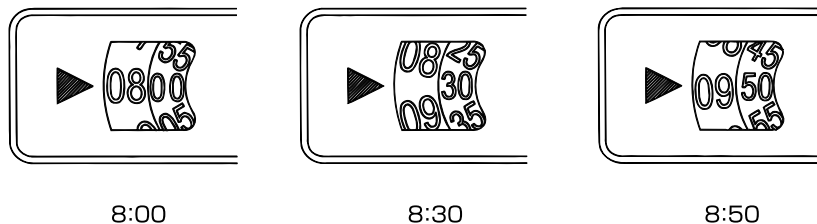


★モデルにより、りゅうず・日付位置、日付窓形状および秒針形状が異なるものがあります。

#### ② 時刻の読み方

- ▲印(時刻読取位置マーク)が指し示している数字が現在時刻となります。
- ※分ディスクと連動して、時ディスクも常に動いています。(通常の針表示と同様です。)
- 従って、時ディスクの表示は、その時刻の数字を指してはいません。
- (例 8時30分の場合、分ディスクは30、時ディスクは8と9の中間を示します。)

時刻表示例



#### ③ 時刻及びカレンダーの合わせ方

取扱説明書本文の、『◆時刻およびカレンダーの合わせ方』を参照ください。

#### ⚠ 注意

※次の時間帯をディスクが示している時は日付の切換え作動中となりますので日付合わせは避けて下さい。

午後8時30分～午前0時30分

この時間帯に日付合わせをしますと、翌日になっても日付が変わらないことがあります。

※日付合わせを行う場合は、この時間外にディスクを移動させてから行って下さい。

※この時計はカレンダー付のため午前・午後を間違えないようにセットして下さい。

日付は、午前0時ごろ変わります。

※時刻を合わせる際には、ディスクを一旦正しい時刻よりやや遅らせておき、それから進めて合わせるようにして下さい。

※▲印(時刻読取位置マーク)が指し示している数字が現在時刻となります。  
『②時刻の読み方』を参照の上、間違えないように合わせてください。